

連携医院のご紹介



酒井耳鼻咽喉科皮ふ科医院スタッフ

酒井耳鼻咽喉科皮ふ科医院

〒731-4213
 広島県安芸郡熊野町萩原2-2-8
 電話/082-855-2629
 院長/酒井 利忠
 副院長/酒井 伊勢子
 診療科目/耳鼻咽喉科、皮膚科



酒井耳鼻咽喉科皮ふ科医院外観と日差しが差し込む待合室

今回は、ご夫婦で耳鼻咽喉科（酒井利忠院長）・皮膚科（酒井伊勢子副院長）の診療に取り組まれている熊野町の「酒井耳鼻咽喉科皮ふ科医院」です。

○開業されたきっかけは？

大学の卒業直後に結婚し、ともに広島大学病院などに勤務していました。しかしながら、副院長の出産後、しばらくして子育てと勤務医業務の両立の問題に直面したため、かねてから地域医療に取り組みたい気持ちがあったこともあり、夫婦揃って開業医に転身しました。

○開業されてから今までのことを教えてください。

熊野町とその周辺は耳鼻咽喉科・皮膚科の医院が不足し、地域の方が困っているという先輩方の助言を頂き、現在地で平成5年3月に開業致しました。

開業当初より、熊野町に加え、矢野・黒瀬・呉の各地区からも来院されています。もともと、院長・副院長ともに広島市内の出身であるため、当初は馴染みのない地名に戸惑ったことも多いのですが、年月を重ねるごとに、徐々に地域の一員に成長できたかなと感じています。

また、幅広い世代の方々の診察しているため、開業時にお子さんだった患者さんが大人になり、その方のお子さんも来院されるなど、家族全体をサポートできるようになったことに、25年の歳月を感じます。

なお、今夏の豪雨災害により、この地域も甚大な被害をうけ、患者さんや職員から大変な状況を聞き、心を痛めています。

地域の方が一日も早く日常生活を取り戻せるよう、医療面から貢献できたらと考えています。

○毎日の診療で大切にされている事は何ですか？

患者さんの悩み・不安をしっかり聞いて、一緒に解決することを心掛けています。

皮膚科の診察では、女性の視点から、その方の皮膚に合わせた化粧品の選び方・使い方に加え、中々改善されない慢性疾患の方には、事情をよくお聞きし、外用剤の塗り方・回数等、症状・生活習慣に合った方法を患者さんと共に考えるようにしています。

○県病院はどんなところですか。

日頃、耳鼻咽喉科、皮膚科とも、紹介患者さんを受け入れて頂き大変お世話になっています。また、板本先生、望月先生の両副院長やリウマチ科の前田先生が大学の同級生ということもあり、気軽に相談できる関係をつくって頂いていると感じています。先日ハチに刺されたアナフィラキシーの患者さんを救急で診て頂き、大変助かりました。

【取材後記】

心が和むぬいぐるみや、お花などが配置された診察室・待合室などから、アットホームな印象を受けるとともに、地域密着型の医療を目指した院長・副院長の二人三脚の御尽力が結実した医院と感じました。

もみじ



県立広島病院 〒734-8530 広島県南区宇品神田1丁目5番54号

※県立広島病院の様々な情報をホームページに掲載しています。
 県立広島病院で検索 (URL: http://www.hph.pref.hiroshima.jp/)



理念：県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします

消化器外科・栄養管理科

教えて

Dr. 23

● 専門診療医による得意治療を紹介いたします。

患者さん向け

新しい周術期管理法

イーラス



消化器外科部長(兼) 栄養管理科主任部長 眞次 康弘

手術の苦痛はさようなら！
 みんなで早く元気になるう！

みなさん、手術前後でつらかったことは何でしょうか？もっとも多い訴えは下の3つだそうです。

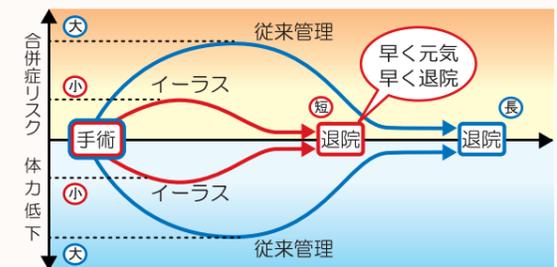
- ① 痛い ② 動けない ③ 食べられない

少し前までは、手術は痛いのが当たり前でした。手術の前後は食事が制限され、のどが渇いても水も飲めませんでした。術後はたくさんの管につながれて、ベッドで安静を強いられました。これらの治療に疑問を持ち、再調査を行ったのが北欧の外科医です。その結果、多くの治療は根拠のない「しきたり」だったことがわかりました！

痛いと動く気になりませんか？食欲も回復せず、胃腸の運動も復調しません。筋肉はどんどん痩せて歩けなくなるかもしれません。食事をとらないと、腸粘膜のバリア機能が低下して感染リスクは上がります。

り、早く動いて、早く食べる新しい管理法を作り、イーラス (ERAS) と命名しました。

その後の追跡調査で、早く動いて食べても腸を縫合した箇所が破れることはなく、肺炎や膿など合併症も減少し、早く元気に退院できることが確認されました。



イーラスは適応手術を徐々に拡大して、わが国でも「術後回復力強化プログラム」と訳されて普及しつつあります。

合併症が減少して早く元気に退院できれば、みなさんのお財布にも、国のお財布にもやさしく、本人も家族もハッピーですね。

当院の消化器外科では医師、歯科医師、看護師、栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士などの多職種が専門技量をもち寄って、患者さんを中心にイーラスに取り組み、合併症減少と早期回復に効果をあげています。

術後回復を阻害する因子



彼らは大腸がん患者さんを手始めに術前の絶食時間を減らし、術後はしっかり痛みをと

イーラス・プログラムとチーム医療

術前外来	周術期入院	術後外来
栄養管理科 ● 栄養評価・指導 (免疫調整栄養) リハビリテーション科 ● 呼吸訓練 ● シミュレーション 歯科 ● 口腔ケア	NST (栄養サポートチーム) ● 栄養管理・指導 (術後7日目、退院前) リハビリテーション科 ● 離床、歩行 ● 筋力増強 歯科 ● 口腔ケア	栄養管理科 ● 栄養評価・指導 (1, 3, 6, 9, 12か月) (以後6~12か月毎)
患者総合支援センター	イーラス (ERAS®)	化学療法

県立広島病院からのお知らせ

12月のがんサロン

開催日 平成30年 12月 20日(木)

時間 14:00~15:30

場所 新東棟2階 総合研修室

テーマ 『知って納得。がん免疫治療 ~最近話題の免疫チェックポイント阻害剤についてのお話~』

講師 臨床腫瘍科主任部長/篠崎 勝則

対象 悪性腫瘍(がん)の患者さん 及び そのご家族
 当院での受診歴は問いません

問合せ先 がん相談支援センター
 ☎082-256-3561 (担当/橋本)

クリスマスコンサート

12月25日(火) 14:00~

中央棟1階 中央玄関ホール

どなたでも自由にご鑑賞いただけます。

年末年始 休診のお知らせ

年末年始の外来診療につきまして、次の通りとさせていただきます。皆様には大変ご不便をおかけしますが、よろしくお願い申し上げます。

2018	28日(土)	平常通り
12月	29日(日)	休 診
	30日(月)	
	31日(火)	
2019	1日(水)	平常通り
	2日(木)	
	3日(金)	
	4日(土)	

術後回復強化プログラム Enhanced Recovery After Surgery ; ERAS

高度な福祉制度を持つ先進国では高齢化社会に伴う医療費高騰が共通の課題です。平成 25 年に厚生労働省は医療施設を役割分担すること、急性期病院は人的・物的資源を集中投入して早期家庭復帰・社会復帰を目指すことを述べています。従来、周術期の絶飲食や安静は腸管縫合不全などの合併症防止に有効であると考えられていました。1990 年代に北欧諸国の外科医は、技術が進んだ手術手技よりも周術期管理をマネジメントして術後成績を向上できると考え、慣習的管理方策が有効か再検証を始めました。エビデンスのある管理方策をパッケージ化して周術期に施行し術後合併症を低下させ回復を促進しようとする試みで Enhanced Recovery After Surgery ; ERAS (術後回復強化プログラム ; イーラス) と命名しました。

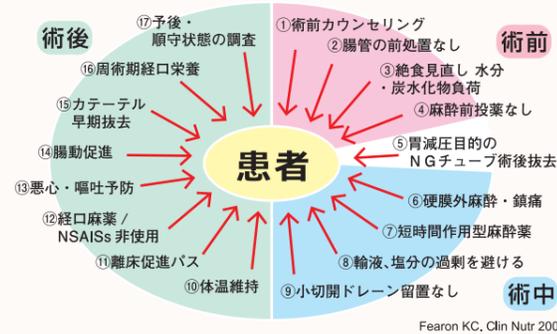


- 周術期に特化して作成されたクリニカルパス
- 病院規模ではなく、学術団体レベルで検証が行われ推奨されている

最初に大腸がん手術で導入し、臨床試験やメタ解析で有効性が証明され、わが国で注目されるようになったのは 2010 年ころからです。コンセプトは絶食期間短縮と早期経口摂取、確実な疼痛管理と早期離床による合併症減少と回復促進です。絶飲食は腸粘膜の萎縮と腸内細菌叢の変化をきたし、粘膜バリア機能が低下して術後感染症の原因になります。

また腸管吻合後早期に食事を摂取しても縫合不全リスクは増加しないことが証明されていますし、食事刺激が腸管蠕動を促進することも分かっています。不十分な鎮痛では離床が進まず、術後血栓症や肺炎、腸閉塞、せん妄などのリスクが上昇し、高齢者の筋力低下は ADL 低下に直結します。ERAS では副作用を減らし確実な鎮痛を得るため、多角的に鎮痛手段を併用する Multimodal Analgesia を行って離床促進を推奨しています。

ERAS 概念図



ERAS は大腸がんを始め、膵臓、胃、肝臓、泌尿器、婦人科、頭頸部外科手術などで、ERAS 協会からプログラムが公開されています。

ERAS プログラム

手術	公開年度	手術	公開年度
大腸切除	2012	婦人科手術	2015
膵頭十二指腸切除	2012	肝切除	2016
膀胱切除	2013	頭頸部がん手術	2016
胃切除	2014		

ERAS は現代医療のニーズにフィットするため、今後ますます普及していくでしょう。

かえポ

脳心臓血管カンファレンス

脳心臓血管センター長 / 上田 浩徳

カンファレンスの内容をお伝えします!

心筋シンチグラフィについて

【循環器内科 / 山里 亮】

心筋シンチ検査とはアイソトープを用いて、次の①から④を評価する検査です。

- ①心筋血液還流 (心筋虚血の範囲や重症度)
- ②心機能 (左室の大きさ、駆出率や壁運動異常)
- ③心筋代謝 (心筋ダメージやリスクエリア / 心筋の主なエネルギー源は脂肪酸とブドウ糖で、通常状態では大半は脂肪酸を使用します。心筋虚血や心不全状態では脂肪酸代謝が低下し、ブドウ糖代謝に依存するため、脂肪酸代謝の低下から心筋細胞のダメージがわかります)
- ④心臓交感神経機能 (心不全の重症度や予後判定)

具体的には①と③により、カテーテル治療の適応が判断できます。心筋シンチグラフィはこのように心臓の状態を知る上で欠かせない検査で、当院では年間約 250 ~ 300 例行っています。

椎骨動脈と橈骨動脈の同時急性閉塞例

【脳神経外科・脳血管内治療科 / 前田 雄洋】

73 歳男性。突然のふらつきと左手指の異常感覚で、当院へ救急搬送。構音障害、呂律困難と左不全片麻痺等の神経学的症状と左手指全体の蒼白、脈の消失を認めた。CT アンギオ及び MRI 検査にて椎骨動脈と左前腕の橈骨動脈の急性同時閉塞と診断。発症 3 時間 4 分後に rt-PA の投与を開始し、カテーテルによる頭蓋内血管閉塞の原因血栓を回収。引き続き橈骨動脈内血栓もカテーテルによる血栓回収を施行。その後は、経口摂取や自立歩行可能となり、左前腕の症状もなくリハビリ転院となっています。今回、心原性の血栓が頭蓋内血管とその他の血管へ飛んで同時閉塞したもので、迅速なカテーテル治療により予後改善につながりました。本症例のように、心原性脳塞栓は、その他の血管への塞栓の可能性もあり、症状があれば全身血管の検索と治療を考慮する必要があると考えます。



ご意見箱 並んでいるのに割り込まれました

自動精算機の前で順番を待っていたら、他の方に割り込まれました。銀行 ATM のような案内があれば、割り込みもなくなり、順番もスムーズになるのではないかと思います。

これからも皆様のご意見に対応していきます。

自動精算機前に案内表示を設置し、混雑時の並び順を分かりやすく改善いたしました。今後とも患者さんの声を真摯に受け止め、患者サービスの向上に努めてまいります。



自動精算機前の案内表示

― スマート・エイジング ―
先日、広島市医師会の一員として仙台を訪れました。災害時の医療訓練に参加するのが目的で、東日本大震災で甚大な被害を被った仙台市の医師会が主催でした。発災から 7 年半が経過し、その傷跡は徐々に薄くなり、一見すると復興を遂げているように思われます。

仙台空港から仙台市に入るまでの列車の車窓から見える景色は、新しい家ばかりが目立ち、逆にこの事が、災害があったことの証になっています。

この会合では、東北大学加齢学研究所の川島隆太先生の講演会もありました。ニンテンドー DS ソフトの「脳トレ」を監修した先生と言った方がわかりやすいかもしれません。世間では「歳をとる」ということは嫌で、病気に匹敵するぐらいのマイナスのイメージを持たれています。

そして加齢に抵抗することを「アンチ・エイジング」と言います。川島先生たちの東北大学グループは、賢く歳をとっていくことを「スマート・エイジング」と呼んで、いくつになっても「成長」であり、何かを得ることであり、人間としての発達であるとしてポジティブに考えようというものです。ワインもウイスキーも年をとるほどに「熟成」します。ただこれを口で唱えているだけでは単なる宗教にしかすぎませんが、脳機能イメージングという最新の医療画像技術を用いて科学的に証明しているところに説得力があります。

「アンチ・エイジング」は、アメリカ発の言葉ですが、「スマート・エイジング」の思想は、古くから日本で見られたそうです。川島先生も講演でお話されていたが、室町時代の能役者の世阿弥は「風姿花伝」の中で、「まごとの花」は成熟した人間の内側からにじみ出て咲く本物の花であるとし、若い生命が持つ鮮やかな美しさである「時分の花」とは違います。ただし、ポーッと生きて歳をとるだけでは「スマート・

エイジング」は夢のまた夢のようです。「まごとの花」になるためには、4 つのポイントがあるそうです。まずは「脳を使う」習慣と「身体を動かす」習慣を持ち続ける事、そして「バランスのとれた栄養」を摂り続けること、そして最後に「人と積極的に関わること」だそうです。とりわけ脳トレーニングは、認知症予防だけでなく、認知症の症状改善に有効であったことも最新の脳科学的手法で証明されています。講演の中で認知症患者さんが脳トレーニングを受けて見違えるように回復していく様子をビデオでたくさん紹介され、印象的でした。

では、これから「スマート・エイジング」を達成し、認知症を予防するために、ニンテンドー DS が必要なのでしょうか？講演の中で川島先生は、簡単なテストを実演されました。

1 から 120 までの数字をできるだけ早く声を出して数えてください、という簡単なテストです。ちなみに 45 秒以上かかると 60 歳以上の脳の力、すなわち「脳力」だそうです。300 人以上集まった講演会場で、聴衆が一斉に数字を数え始めました。もちろん私も舌はもつれる、息絶え絶えの悪戦苦闘の末なんとか 44 秒で数え終わることができました。一緒に講演を聞いていた広島市医師会の事務職の女性 (50 歳代) は 20 秒台だったそうです。私は口だけは自信があるのよ、と鼻が膨らんでいました。

仙台から帰って、時々スマホをストップウォッチ代わりに 120 まで数える訓練をしてきました。2 週間後にはなんとタイムは 34 秒 50 で、10 秒近く短縮していました。

気のせいかな認知症の霞がかかっていた頭の中は、秋晴れの空のように澄んでいます。とにかく、新聞でも本でも声を出して早口で読むのが良いそうです。皆さん是非試してみてください。副院長 (消化器センター長) 板本 敏行

